

# 図書案内 2016年 7・8月号

担当 3-5H 吉田 3-7H 西野

現役医師が  
書いた本で  
話題に！



## 『神様のカルテ』 夏川草介／著

主人公の医師・栗原一止が、医療技術の研究か、患者に寄り添うのか、という葛藤に悩むヒューマンドラマ。迷いながらも、彼を支える周りの人々や患者たちと触れ合い、ひとつの答えにたどりつく姿に好感が持てます。現代の終末期医療問題について考えさせられる本でもあります。文章中、適度に場面切り替えがあるので、とても読みやすい本です。

純愛で  
話題に！



## 『君の臓腑をたべたい』 住野よる／著

今まで友達がいたことのない「僕」は、ある日病院でクラスメートの山内桜良と出会う。彼女は臓腑を病に侵され、あと一年の余命であった。秘密を共有することになった二人。山内桜良と関わっていくなかで、「僕」は彼女の「生きる意味」を知っていく。二人の軽妙なやりとりも楽しく読みやすいおすすめ作品です。

怖すぎて  
話題に！



## 『告白』 湊かなえ／著

愛する子供を失った女性教師は、その死が事故ではなく、生徒による殺害であったと知り、終業式の日復讐を決行する。

この復讐の日から変わってしまった生活、そして復讐の終わりまでが、五人の異なる視線で描かれている。最後までページをめくる手が止まらない一作。

5つの  
文学賞受賞で  
話題に！



## 『天地明察』 冲方丁／著

渋川春海(安井算哲)という人物をご存じですか？日本で初めて貞享暦という暦を作った人です。この物語は、様々な苦難に見舞われながらも魅力的な人々に援助を受けながら改暦という一大事業を成し遂げるまでを描いています。難題を乗り越えていく姿になんともいえない興奮を覚えるでしょう。映画化もしている作品なので、この夏に読んでみてはいかがでしょうか。